

## 教員の業績

職名		専任講師	学位	社会デザイン学修士
氏名	カナ	シヅカ マサノリ	役職名	入試広報課 主任
	漢字	志塚 昌紀		産官学連携室 主任
1. プロフィール		2007年 立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科卒業 2008年～2011年 ビッグバンハウス株式会社チーフディレクター 2011年-2014年 埼玉県NPO活動推進課 2014年～現職		
2. 主な担当科目		コミュニティイベント、アミューズメント、イベント実習、専門演習、基礎演習		
3. 専門分野		イベント学、地域研究、ソーシャルデザイン		
4. 主な研究テーマ		イベント研究 社会デザイン研究		
5. 主な研究業績	著書	『オンラインのあたたかい場づくり 自主研究ノート』ころから株式会社,2021年5月(共著)		
	論文	『開国博Y150における市民参加に関する一考察』『イベント研究』第5号,JPECイベント総合研究所,2012年12月		
		『大学生の能力開発のためのアーキテクチャ設計に関する基礎的研究ー就活のゲーミフィケーションを手がかりにー』『富士論叢』第59巻第1号,東京富士大学,2014年11月(共著)		
		『就職活動のフロー体験化を促進するメソッド開発-「自己分析」「企業研究」におけるゲーミフィケーションの実践』『富士論叢』第60巻第1号,東京富士大学,2015年12月(共著)		
		『ボランティア活動が学生の自己肯定感に及ぼす影響』『聖学院大学総合研究所紀要』No.61,聖学院大学,2016年3月(共著)		
		『イベントの自己表現・コミュニティ参加の拡大性～コスプレイベントの潜在力』『イベント研究』第8号,JPECイベント総合研究所,2016年8月		
		『コンテンツツーリズムとしての「街コス」～「ラブコスみやしろ2016」を事例として～』『コンテンツツーリズム学会論文集』Vol.4,コンテンツツーリズム学会,2017年3月(共著)		
		『街回遊型コスプレイベント(街コス)が地域活性につながる要素～埼玉県宮代町の事例から～』『イベント研究』第9号,JPECイベント総合研究所,2018年3月(共著)		
		『「イベント」を学ぶ学生の2020年東京オリンピック・パラリンピックの意識に関する一考察～2018年9月「イベント」を学ぶ学生に対する意識調査より～』『イベント研究』第10号,JPECイベント総合研究所,2019年3月		
		『イベント研究における「余暇」の位置付けに関する考察』『イベント研究』第11号,JPECイベント総合研究所,2020年2月		
『eスポーツがもたらす承認性に関する考察～生きづらさを抱える若者達のeスポーツをきっかけとした社会参加の事例から～』『イベント研究』第13号,JPECイベント総合研究所,2021年10月				
6. 所属学会		実践経営学会 社会デザイン学会 日本NPO学会		
7. 主な社会活動、資格、その他		JEVAイベント総合研究所 主任研究員 立教大学社会デザイン研究所 研究員 (特非)ハンズオン埼玉 理事		